

2019年度 東芝キャリアグループ環境アクションプラン

活動領域	活動内容	2019年度			
		目標	実績	評価	まとめ
モノづくりの 環境負荷低減	温室効果ガス総排出量の抑制 ^{※1}	5.6万 t	5.3万 t	○	<ul style="list-style-type: none"> ・高効率機器(空調機・モータ)、LED照明化 ・開発設備や製造設備の改善により削減 ・高効率モノづくりの推進 ・廃棄物の再資源化推進により削減 ・廃棄物抑制施策や発生源管理により削減 ・水の再利用や漏水対策により削減 ・コンプレッサー粉体塗装化等により削減
	温室効果ガス総排出量原単位 ^{※2} の改善 (2013年度基準)	94%	90%	○	
	廃棄物量 ^{※3} の抑制	2.74千 t	2.73千 t	○	
	廃棄物総発生量原単位 ^{※2} の改善 (2013年度基準)	97%	90%	○	
	水受入量原単位 ^{※2} の改善 (2013年度基準)	97%	42%	○	
	化学物質総排出量原単位 ^{※2} の改善 (2013年度基準)	97%	48%	○	
製品・サービスの 環境性能向上	CO ₂ 排出抑制量 ^{※4} の拡大 (累計 ^{※5})	231万t	270万t	○	・エネルギー効率の高い機種種の拡販
	省資源化量の拡大 (累計 ^{※5})	2.9万t	3.3万t	○	・軽量化した製品の拡販
	循環資源 (再生プラスチック) 使用量の拡大 (累計 ^{※5})	210t	245t	○	・再生プラスチック使用部品の新規採用
	エクセレントECP創出数 (累計 ^{※5})	13製品	16製品	○	・省エネNo.1製品の創出

※1 日本国内の電力換算係数は5.31t-CO₂/万kwh、海外はGHGプロトコルのデータを使用

※2 原単位には「連結売上高」を使用

※3 廃棄物総発生量から有価物を除いたもの

※4 代替想定製品のCO₂排出量 - 出荷製品のCO₂排出量 (使用段階の1年分の排出量)

※5 第6次環境アクションプラン期間内(2017年度～2020年度)での累計

※6 集計対象会社：8社 (東芝キャリア (株)、東芝キャリアエンジニアリング&ライフサポート (株)、富士冷熱工業 (株)、東芝テクノシステム (株)、東芝キャリア空調販売 (上海) 社、東芝キャリア タイ社、TCFGコンプレッサ (タイ) 社、東芝キャリア中国社)